

令和8年度第2回(6月度)笠松町役員会議録

笠松町内会

令和8年6月16日

- 1.開催日時 令和8年6月6日(土)午前9時午前10時
- 2.出席者 植野顧問、藤田会長、乾副会長、石塚副会長、佐々木会計
(1・2・3・5・6・7区)区長
- 3.進行司会 乾副会長

4.議事内容

(1) 会長挨拶

翌日のクリーン活動について、天候は午前10時から11時頃に雨の予報であるため、予定どおり午前9時開始、午前10時終了を目標に実施することを確認した。

雨天順延は行わず、今後の行事日程も詰まっているため、可能な範囲で実施する方針として来年度以降は梅雨時期を選けるため、5月実施も検討課題とすることとした。

(2) 南大地市議会議員からの報告

南大地義員より、市議会議員選挙当選後の活動状況について報告があった。笠松町の課題である民泊問題、防災・防犯活動、若い世代の防災意識向上等について、地域密着で取り組む意向が示された。

(3) 植野顧問からの資料紹介

植野顧問より、笠松町の歴史等に関する資料冊子の紹介があり、参加者へ参考資料として配布された。

(4) ワールドカップ・パブリックビューイングについて

笠松町会館において、FIFA ワールドカップ 2026 日本代表戦のパブリックビューイングを実施予定であることが報告された。

若い世代や子どもたちに町会館へ来てもらう機会とし、飲食持ち込み可、無料参加とする。試合観戦に加え、クイズや舌敗予想、日本代表応援シール等の企画も検討する。

(5) 防災・防犯活動について

防災土講座の受講者募集について、現時点で申込は1件であり、若い世代や学生等への声かけを引き続き行うこととした。防犯カメラ新設要望は現在3件程度あり、6月30日締切後に整理し、次回役員会で設置場所を決定する。

(6) 各種団体の会議等の出席報告

泉佐野市防犯協議会総会では、特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺、自動車盗難、部品狙い等への注意喚起があった。

自主防災会連絡協議会、社会を明るくする運動推進委員会、人権を守る市民の会、泉佐野市郷土芸能の集い等についても報告があり、関係行事の日程が共有された。

(7) その他

①日赤募金について、今年度も町内会から6万円を寄付し、会館玄関の募金箱分を加えて納付する予定とした。泉佐野市公式LINEによる道路公園・ごみ・犬のふん等の通報機能、防犯灯管理コールセンターへの連絡方法について周知された。

②敬老の日の記念品として、中学生ボランティアに協力頂き対象者(75歳以上のポイント年齢の方)へ2kgの米を贈呈する予定であることが報告された。

(8) 翌日(6月7日)のクリーン活動について

役員・区長は午前8時30分に集合し、各公園へ清掃道具、無線機、ハンドマイク、さのぼ500ポイント引換券等を配布する。参加者には終了時に引換券を渡し、その配布数を参加者数とする。

清掃内容は、ごみ拾い、側溝周辺の清掃、不法投棄物の確認、老朽化したカラーコーン・着板等の撤去、道路標示や標識の不具合往所の確認とする。

ごみは分別して各公園に集積し、終了後に本部が回収する。無線機を活用し、本部と各会場の連絡体制も確認する。

作業は雨天を考慮し、午前10時までに終了することを徹底する。

5.次回役員会

令和8年7月4日(土)開催予定。防犯カメラ設置場所の決定、防犯委員会の報告、会館の避難訓練および設備点検の予定等を協議する。

6.閉会 以上の内容を確認し、閉会した。